

農大厚木キャンパスの昆虫

緑豊かな厚木キャンパスでは非常に多くの昆虫が生息しています。ここで紹介しているものはごく一部にすぎません。小さな世界に目を向けてキャンパスを歩けば沢山の昆虫との出会いがあるはずです。

《環境》



雑木林

厚木キャンパスに広がる雑木林は、昆虫以外にもヘビ類や小型の哺乳類など、幅広い生物の住処となっています。



ビオトープ

ビオトープ（もったいないガーデン）には一年を通して水があり、トンボやアメンボ類など水生昆虫の住処となっています。

《生息する昆虫》



オオシオカラトンボ

ビオトープ（もったいないガーデン）を中心とした水辺に多く見られます。



ミズイロオナガシジミ

クヌギやコナラの多い雑木林で多く見られます。夕方になると活発に飛び回ります。



ルリボシカミキリ

倒木や材置き場の付近に6～9月ごろ見られます。水色と黒のコントラストが美しい種です。



タマムシ

夏の暑い日に飛んでいる姿をキャンパス内の各地で見ることができます。



カブトムシ

キャンパス内のコナラ、クヌギなどを中心によく見かけます。地面を掘れば幼虫も発見できます。



オオカマキリ

成虫は秋ごろになるとよく見られます。キャンパス内では広く見ることができます。